

# 2018年度 食生態食育プロモーターズ養成講座

—食育カレンダーを活用して「3・1・2 弁当箱法」を学ぶ—

NPO 法人食生態学実践フォーラムでは、「食にかかわる専門家」とそのネットワークづくりを願って、食育プロモーターズ(略称「食生態食育プロモーターズ」)養成の制度化を進めてまいりました。

今年度は、「3・1・2 弁当箱法」について学習するとともに、「3・1・2 弁当箱法」の学習素材として食育カレンダーを取り上げ、下記の通り養成講座を開催いたします。ぜひご参加いただけますようお願いいたします。

## 記

1. 日 程 2019年2月17日(日) 10:00~16:30
2. 場 所 日本女子大学 70年館6階 調理大教室  
〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1  
アクセスマップ <http://www.jwu.ac.jp/grp/access.html>
3. 講 師 針谷 順子 高知大学名誉教授  
高増 雅子 日本女子大学家政学部家政経済学科教授
4. 内 容 ①「3・1・2 弁当箱法」の5つのルールを学習  
② 5つのルールの確認との実践  
③ グループワーク：食べる人の条件や準備する人の条件に対応した食事やメッセージについて、「食育カレンダー」を活用して「3・1・2 弁当箱法」の視点で具体的に検討する

取得単位:「3・1・2 弁当箱法」のCコース基本編4単位と実践編1単位  
「3・1・2 弁当箱法」のBコース実践編1単位  
プロモーターズ取得者はブラッシュアップ講座

5. 参加費 参加費 会員 1,000円、(食材費として)  
非会員 3,000円
6. 申込〆切り 2月8日(金)  
事務局まで、別紙の申込用紙にご記入のうえ、FAX 又は E-mail にてご連絡ください。  
食材の準備等の都合上、よろしく申し上げます。
7. 用意するもの  
筆記用具、弁当箱、調理用エプロン・三角巾、上履き(スリッパはあります)  
弁当箱は自分にぴったりサイズの空の弁当箱をご用意下さい

からだ・心・くらし・環境に健康な1食

「3・1・2 弁当箱法」



©NPO法人 食生態学実践フォーラム

～事務局～ NPO 法人 食生態学実践フォーラム  
〒169-0075 新宿区高田馬場  
4-16-10 コーポ小野 202  
TEL・FAX: 03-5925-3780  
E-mail: forum0314@angel.ocn.ne.jp

# 食生態食育プロモーターズとは

食生態学や関連の研究・実践の成果等の科学的根拠をふまえ、豊かな愛情で実践する食にかかわる専門家であり、そのネットワークづくりを進める仲間と考えています。

その実現のためには次のような力や展望が重要と考えています。

- “食”に関して、その人(々)や地域にとって、プライオリティの高い重要課題に敏感に対応し、質の高い解決の方法やネットワークをすすめることができる
- 食生態学や関連分野の研究・実践の成果等科学的根拠を理解し、適切に活用できる
- 学習者主体で参加型、たのしく進める効果的な学習スキルや実践スキル(教育的アプローチのスキル)と、これらを実現可能かつ、持続性の高い食環境づくり(環境的アプローチ)の実践スキルと、これらを統合的に活用できる
- 実践の企画、プロセス、結果等を的確に評価し、次の実践へ活用できる  
これらのプロセス、課題を関係者と共有し、協働のネットワークを形成できる

## 食生態食育プロモーターズ養成カリキュラム I

上記のような主旨のもと、共に仲間として活動していく食育プロモーターズについて、具体的に次のようなカリキュラムの養成講座を開催します。

### 1. コース(レベル):食育プロモーターズのコースは次の3つのコースに分かれています

コース (レベル)	達成内容	講座の構成(履修単位数)	
		基本編	実践編
A	1)地域レベル、いわゆる政策論、食環境作りも含めた食育計画・実施・評価のプログラムマネジメントができる 2)B・Cコースの人材を養成することができる	8	4
B	個人や集団の食のニーズに対応する食育計画・実施・評価のプログラムマネジメントができる	6	2
C	自分や、身近な人の食のニーズに対応する食育計画・実施・評価ができる	4	1

※1 単位:90分

### 2. 講座のシステム

- 1) 食生態食育プロモーターズ養成カリキュラムは、「3:1:2」弁当箱法を実践ツールとしたカリキュラムです。
- 2) 講座の構成:基本編と実践編(3:1:2 弁当箱法)からなります。
- 3) 受講のステップ:レベルCからの受講となります。
- 4) 履修:上表は標準的なものです。これまでの活動や当フォーラム主催の研修会参加等は読みかえ又は加算が可能です。
- 5) 履修単位の登録:随時開催する講座に参加し、習得した単位は登録をすることができます。
- 6) 各コースの承認:所定の単位を修得した場合、認証の申請をすることができます。認証は別に定める委員会が所定の手続きで行います。

申し込み締め切り:2月8日(金)

NPO 法人 食生態学実践フォーラム  
Fax:03-5925-3780

NPO 法人 食生態学実践フォーラム・食生態食育プロモーターズ養成講座に出席します

正・賛助会員

学生会員

非会員

学生非会員

氏名(フリガナ)

連絡先住所 〒

TEL

FAX

E-mail

参加に際し、ご要望ご意見がございましたら、お書きください